

かだめしミニプリント

国語【言語文化・言語事項】⑩

年

組

番

名前

1 中学生の森田さんは、本を読んでいて、——線部「金字塔を打ちたたてた」の意味が分からなかったので国語辞典を引いてみました。あとの【国語辞典に載っていた意味】の中から①と②のどちらか「つ」を選び、その中の言葉を使って「金字塔を打ちたたてた」の意味を書きなさい。

【読んでいた本の一部】

中間子の存在を提唱し、物理学の一角に金字塔を打ちたたてたのは、ゆかわひでき湯川秀樹である。彼は、この業績によって一九四九年に日本人で初めてノーベル賞を受賞した。

【国語辞典に載っていた意味】

きんじとう 【金字塔】

- ① 「金」の字に似ているところから）ピラミッドの別の言い方。
- ② 後世にまで伝わるような立派な業績。

答え

かだめしミニプリント

国語【言語文化・言語事項】⑩

年

組

番

名前

**解答**

- 1 中学生の森田さんは、本を読んでいて、——線部「金字塔を打ちたたてた」の意味が分からなかったので国語辞典を引いてみました。あとの【国語辞典に載っていた意味】の中から①と②のどちらか「**つ**」を選び、その中の言葉を使って「金字塔を打ちたたてた」の意味を書きなさい。

【読んでいた本の一部】

中間子の存在を提唱し、物理学の一角に**金字塔**を打ちたたてたのは、ゆかわひでき湯川秀樹である。彼は、この業績によって一九四九年に日本人で初めてノーベル賞を受賞した。

【国語辞典に載っていた意味】

きんじとう 【金字塔】

- ① 「金」の字に似ているところから）ピラミッドの別の言い方。  
② 後世にまで伝わるような立派な業績。

答え

**後世に伝わるような立派な業績を確立した。**

H20 全国A六七  
中学校2・3年